

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

<p>施設名称</p>	<p>浜田市三隅B&G海洋センター</p>
<p>指定管理者</p>	<p>名称 公益財団法人 浜田市教育文化振興事業団 代表者 竹中 弘忠 住所 浜田市黒川町4175番地</p>
<p>指定期間</p>	<p>平成29年4月1日～令和2年3月31日</p>
<p>モニタリングの実施方針・方法等</p>	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリングにより、チェックシートを用いて適否を検証する方法で実施し、労働条件に関しては、労働条件チェックシートに沿って書類を確認する方法で実施しました。 その後、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>
<p>担当部署 (問合せ先)</p>	<p>部署名 教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係 電話番号 0855-25-9721 E-mail manabi@city.hamada.lg.jp</p>
<p>モニタリングの総合コメント</p>	<p>三隅B&G海洋センターは、海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図る施設として、青少年健全育成事業・Hamadaマリン郷育プロジェクト事業・地域スポーツ活性化事業・海洋性レクリエーション活動支援事業等さまざまな事業を展開されました。このような事業を通して子どもたちが自然体験の面白さや海辺の安全教育を学べることができました。 また、みすみスポーツクラブが主体となり、体育館を活用して、スポーツ吹矢、ソフトテニス、キッズダンス、スラックライン等の教室(講座・大会など)を定期的に開催し、地元公民館などと連携した地域スポーツの普及・推進も図られています。 収支については、利用料金収入が計画よりも少なかったことや、自主事業として実施予定だったスキー・スノーボード教室が雪不足により開催することができなかったためマイナスとなりましたが、総合的に判断し「優れている」と評価します。</p>
<p>今後の業務改善に向けた考え方</p>	<p>当該施設は、浜田市で唯一の海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図る施設であり、今後も海洋性レクリエーション事業を推進し、自然体験を通じて引き続き青少年健全育成事業を推進されることを期待します。</p>

1 基本的な考え方
<p>① 目的達成、公平性、効果等への所見</p> <p>利用団体からの利用希望に対する施設利用許可を規定どおりに運用し、公平・平等に提供されています。</p> <p>また、市内外の各種の海洋性スポーツのイベント等にインストラクターとして協力し、海洋性スポーツ・レクリエーションの指導及び普及にも努められており、海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興に取り組まれています。</p> <p>これらの事業展開は、B&G財団の目指す“青少年の健全育成”地域住民の“心とからだの健康づくり”を担うものであり、その効果を十分に期待できるものであることから、今後も継続していく必要性があります。</p>
2 業務内容
<p>① 事業への具体的な取り組み方について</p> <p>市民のスポーツ振興のために、施設の維持管理業務や自主事業を事業計画に沿って適切に実施されています。</p> <p>また、市内で唯一の海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図る施設として、青少年を対象とした海洋性スポーツ・レクリエーション事業を軸にした実践活動、海事知識の普及、三隅海洋クラブ員の育成に努められています。</p> <p>自主事業として、Hamadaマリン郷育プロジェクト事業(海洋教育)、及び海洋性レクリエーション活動支援事業を実施し、公民館や浜田市社会福祉協議会と連携した海カヌーや海辺の安全教室、B&G海洋センター施設を利用した防災学習や防災合宿など積極的に取り組まれています。</p> <p>また、総合型スポーツクラブであるみすみスポーツクラブの拠点施設として、スポーツ吹矢を中心とした事業展開を行い、公民館などと連携した地域スポーツの普及・推進も実施されています。</p>
<p>② 施設の運営体制や組織について</p> <p>【職員数について】 嘱託職員…1人、平日・夜間パート職員…2人 運営に支障が出ない体制で行っています。 労務管理は適正に行われています。</p>
<p>③ 適切な事務や経理について</p> <p>施設の受付や利用料金の取扱いはしていますが、1か月に1度アクアみすみにまとめて届けています。施設の利用関係事務は、例規に沿って適正に処理され、利用申請・利用料収入・減免実績等書類が適正に保管されています。報告書の提出は遅れることがありましたが、概ね適切に処理されています。</p> <p>なお、経理関係事務については、最終的に石正美術館の経理事務担当者が処理を行い、公認会計士の指導の下で適正に処理され、施設使用料や自主事業収入についても、適正に処理されています。</p>
<p>④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>安全管理対応については、危機管理マニュアルが作成され、AED講習、避難訓練を実施されています。イベントの開催前には現地で指導員研修を行い、イベント実施時には、参加者の安全を確保するための指導を行い適正に体制を整えられています。</p> <p>緊急連絡網も掲示されており、海での事故が発生した場合、水上バイク等を活用して迅速に救助対応できるように、水上バイクやカヌー等の備品の定期点検を入念に実施しています。</p> <p>情報管理対応については、浜田市個人情報保護条例に基づき適切に管理されています。</p> <p>緊急時等の対応については、危機管理マニュアルに基づき対応されています。</p> <p>また、海辺のイベント時には、予め海上保安部へ申請されています。</p>

⑤ その他業務内容について

職員全員が光熱水費の削減に意識して努めており、施設利用者にも理解を求め協力を得られています。

3 事業収支

① 収入確保や経費節減の取り組み、収支のバランスについて

利用料収入が計画よりも少なかったことや、自主事業として実施予定であったスキー・スノーボード教室が、雪不足のため中止となり、利用料金収入が減少したため、マイナスとなりました。

施設概要調書

令和元年度

1 施設概要

施設名	浜田市三隅B&G海洋センター	
所在地	浜田市三隅町西河内1240番地1	
開設年月	昭和57年3月(昭和57年3月築)	
設置条例	浜田市三隅B&G海洋センター条例	
設置目的	海洋性スポーツ・レクリエーション等の振興を図り、もって市民の心身の健全な発展に寄与する。	
施設の概要	敷地面積	3,005.05㎡
	延床面積	1,302.25㎡
	施設内容	体育館、艇庫、事務室、ミーティングルーム、器具庫、ホール、トイレ、男女更衣室・シャワー室、機械室等
	事業内容	(1) 海洋性スポーツ・レクリエーション事業を軸とした実践活動 (2) 海事知識の普及 (3) 豊かな人間関係と体力向上を図り、海洋国日本の発展に資することを目的とした事業
公共施設再配置実施計画の方針	艇庫:単独建替え、体育館:統廃合	

2 運営状況

(単位:日)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比	
開館日数	306	305	305	305	—	—	
開館時間	体育館	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00	—	—
	艇庫	9:00~日没 2時間前	9:00~日没 2時間前	9:00~日没 2時間前	9:00~日没 2時間前	—	—

3 利用実績

(単位:人、円)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
延べ利用者数	8,479	10,333	10,400	8,911	86.2%	85.7%
利用料金収入	324,027	345,826	350,000	271,651	78.6%	77.6%

4 事業収支

収入

(単位:円)

項目	H29実績	H30年実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
利用料金収入	324,027	345,826	403,000	271,651	78.6%	67.4%
指定管理料	9,044,000	9,044,000	9,128,000	9,127,741	100.9%	100.0%
自主事業収入	418,000	445,050	438,000	339,000	76.2%	77.4%
収入計(A)	9,786,027	9,834,876	9,969,000	9,738,392	99.0%	97.7%

支出

(単位:円)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
人件費	5,739,234	7,515,443	7,163,000	7,150,489	95.1%	99.8%
給料手当	2,663,250	2,662,980	0	0	0.0%	0.0%
賃金	2,600,485	4,108,367	6,356,282	6,343,771	154.4%	99.8%
福利厚生費	475,499	744,096	806,718	806,718	108.4%	100.0%
管理費	3,729,755	3,249,329	2,482,000	2,438,892	75.1%	98.3%
旅費交通費	636,046	411,655	322,000	321,290	78.0%	99.8%
消耗品費	624,995	183,783	40,351	40,351	22.0%	100.0%
施設修繕費	116,640	128,432	105,000	104,500	81.4%	99.5%
燃料費	0	24,882	24,000	19,397	78.0%	80.8%
印刷製本費	167,665	59,888	61,229	61,229	102.2%	100.0%
薬剤費	0	0	0	0	0.0%	0.0%
光熱水費	677,304	687,327	659,000	634,943	92.4%	96.3%
通信運搬費	106,105	105,788	113,000	110,566	104.5%	97.8%
損害保険料	139,700	178,080	136,000	135,510	76.1%	99.6%
手数料	67,181	22,979	17,000	16,716	72.7%	98.3%
委託費	369,612	218,412	238,000	237,878	108.9%	99.9%
使用料及び賃借料	492,503	544,406	499,420	496,115	91.1%	99.3%
負担金	74,206	73,000	64,000	63,600	87.1%	99.4%
租税公課	257,798	610,697	203,000	196,797	32.2%	96.9%
自主事業	467,191	359,906	324,000	319,646	88.8%	98.7%
報償費	110,000	80,000	80,000	80,000	100.0%	100.0%
旅費交通費	0	0	0	0	0.0%	0.0%
消耗品費	43,890	0	2,000	0	0.0%	0.0%
損害保険料	13,270	13,270	14,000	13,270	100.0%	94.8%
使用料及び賃借料	108,000	81,200	0	0	0.0%	0.0%
委託費	178,200	178,200	179,000	178,200	100.0%	99.6%
手数料	0	1,566	2,000	1,416	90.4%	70.8%
雑費	13,831	5,670	47,000	46,760	824.7%	99.5%
支出計(B)	9,936,180	11,124,678	9,969,000	9,909,027	89.1%	99.4%
収支差引(A-B)	▲ 150,153	▲ 1,289,802	0	▲ 170,635		